



HRSジャパン株式会社

会社説明

Oerlikon HRSflow (旧INGlass S.p.A.) は、射出成形プロセスにおけるプラスチック流動制御のスペシャリストとして、世界中の製造現場に革新をもたらしている企業です。1987年、マウリツィオ・バッツォ氏によってイタリアのトレヴィーゾ近郊で設立された同社は、当初は自動車照明用の金型製造からスタートしました。その後、蓄積されたノウハウを活かし、2001年にホットランナーシステム専門の「HRSflow」部門を設立。独自の技術力と迅速なグローバル展開により、短期間で業界の主要プレーヤーへと成長を遂げました。2021年には表面技術とポリマー処理の世界的リーダーであるスイスのOerlikon (エリコン) グループの一員となり、そのブランド力と技術基盤はさらに強固なものとなっています。

同社の最大の特徴は、顧客の「困難な課題」を解決するエンジニアリング力にあります。特にフラッグシップ技術である「FLEXflow」は、サーボモーターで駆動する電動バルブゲートシステムであり、従来の油圧・空圧式では困難だった精密な圧力・流量制御を可能にしました。これにより、大型の自動車部品や高い意匠性が求められる内装パーツにおいて、ウェルドライン(樹脂の合流痕)の解消や製品の軽量化、成形サイクルの短縮といった付加価値を提供しています。現在は自動車産業のみならず、医療機器、家電、物流資材、薄肉パッケージなど、高い精度と信頼性が求められるあらゆるプラスチック製品の製造に同社のシステムが採用されています。

組織としては、イタリア、中国(杭州)、アメリカ(ミシガン)の3拠点に同一基準の生産ラインを保有しており、世界中のどこでも同じ高品質な製品とサービスを提供できる体制を整えています。250名以上のデザイナーと130名以上の研究開発専門スタッフを擁し、特許数は数多く、常に業界のトレンドを先導しています。また、単なる製品の提供に留まらず、24時間365日のテクニカルサポート体制を敷いており、顧客の生産ダウンタイムを最小限に抑える献身的な姿勢も高く評価されています。持続可能な社会の実現に向け、バイオプラスチックやリサイクル素材への対応、エネルギー効率の向上といったグリーンテクノロジーの開発にも注力しており、未来のプラスチック産業を牽引するリーディングカンパニーとして確固たる地位を築いています。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

プラスチック射出成形用ホットランナーシステムの設計・製造および販売。特に自動車産業向けの「FLEXflow」など、精密な制御を可能にする技術に強みを持ち、家電、医療、包装資材など幅広い産業へソリューションを提供。

設立年

2015年3月

資本金

80百万円

従業員数

1 - 10人

URL

<https://www.hrsflow.com/ww/pt/>

オフィス情報

メインオフィス

〒1070062

東京都 港区 南青山2-18-2

竹中ツインビル B-wing 3F